

学習指導案（国語科）

指導教員
実習者

1. 対象 第1学年3組 35名
2. 日時 平成30年6月21日（木） 第5校時
3. 場所 1-3教室
4. 単元名（教材名） かかわりをとらえる（別役実「空中ブランコ乗りのキキ」『現代の国語1』三省堂）

5. 単元について

(1) 教材観

本教材は、登場人物の持つ価値観や人生観が印象的に描かれている教材である。特に、人気や評判を得ることを生きがいとするキキと、命こそが大切だと訴えかけるロロの価値観を対比的に示していることが特徴として挙げられる。このような異なる考え方に触れることで、それに対する自身の考えを深めることができると思われる。

また、本教材の内容を理解するに際して、移り変わる場面の展開や、登場人物の心情および考えを読み取ることが求められる。さらに、比喩表現をはじめとする文法知識を理解することや、語彙や表現といった文章の描かれ方に注目することも必要である。これにより、さらなる内容理解を深めることが可能である。ファンタジーの要素を持つ物語であるという点においても、生徒にとって意欲的に取り組みやすい教材であるといえる。

(2) 生徒観

総合的に見て読解力のある学級である。音読に対しても意欲的であり、グループワークでの意見交換も活発に行える。自分の考えをまとめることも早く、積極的に発言しようとする生徒も多い。また、小学校の授業において、登場人物の関係や心情、場面について考えをまとめる力、発表を通して考えを広げる力はすでに身につけている。今後は登場人物の心情や考え方と、発言や行動との関係をとらえる力、およびそれに対する自分の考えを深める力を身につけ、物語を読む能力をいっそう向上させたい。

(3) 指導観

本教材は、登場人物の心情だけではなく、登場人物が持つ価値観や人生観が描かれており、発言や行動にも関係している。言動の背景を読み取るにあたって、文中に描かれるものの見方や考え方を適切にとらえる力を身につけさせたい。さらに、登場人物の判断や行動に対して、心情や価値観を読み取った上で自身の考えを持つ力を養う。班で話し合う時間や発表しあう場を設けることにより、他者の意見を聞き自身の考えを深めさせ、さらなる内容理解の助けとしたい。また、本教材は表現豊かな語彙や比喩表現が用いられているため、それら理解させることで言語知識を習得させたい。

6. 単元の目標

場面の展開や登場人物の描かれ方に注意して読む。

登場人物の判断や行動について、自分の考えを持つ。

7. 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
<ul style="list-style-type: none"> ・場面の展開や登場人物の描かれ方に注意して読み、その判断や行動について自分の考えを持つようとしている。 ・積極的に意見交換をしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場面の展開や登場人物の描かれ方に注意して読んでいる。 ・登場人物の判断や行動について、自分の考えをもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文中で用いられる語句の意味や、比喩表現などの表現技法について理解を深めている。

8. 単元の指導計画

次	時	学習活動	指導上の留意点	評価規準（評価の観点）
1	1	・語句の意味を確認する。	・語句を用いた短文作りを通して、意味の定着を図る。	・語句の意味を理解している。【言】
	2	・登場人物を整理し、理解する。	・登場人物の関係および人物像をとらえさせる。	・登場人物の関係、および人物像を読み取ることができる。【読】
	3	・比喩表現を理解する。	・比喩（直喩、隠喩）に関する知識を習得させる。	・比喩表現を理解している。【言】
	4	・キキとロロの価値観をとらえる。	・対比的な両者の価値観をとらえさせる。	・登場人物の価値観を適切にとらえることができる。【読】
	5	キキの心情変化をとらえ、キキの下した決断について自分の考えを深める。	・キキの判断に対する自分の考えを持ち、意見交換を通して深めさせる。	・登場人物の判断について、自分の考えを持つことができる。【関・読】
	6	「大きな白い鳥」が表わすものについて、自分の考えを深める。	・象徴的な表現に注目し、自身の考えを深めることで内容理解に役立てる。	・場面の描かれ方に注意して読み、また自分の考えを深めることができる。【関・読】

9. 本時案 (第1次、第5時)

(1) 本時の目標

登場人物の持つ価値観を読み取り、それに対する自分の考えを持つ。

(2) 本時の展開

時	学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価の観点、方法)
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 作者名を確認する。 前回の授業内容を確認する(キキとロロが持つ価値観の違い)。 本時で扱う教科書の範囲を確認する(P56~59)。 	<ul style="list-style-type: none"> 試験で重要になる箇所であるため、念頭に置かせる。 どのような価値観を持っていたかについて確認する。 	
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 登場人物の持つ価値観を読み取り、それに対する自分の考えを持つ </div>		
5分	<ul style="list-style-type: none"> 教科書を音読する。 班の隊形に座席を動かす。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時では句点およびセリフごとに交代して生徒全員で音読させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自身の音読のみならず、クラスメイトの音読に対してもきちんと耳を傾け、意欲的に取り組んでいる。【関】
2分	<p>発問</p> <ul style="list-style-type: none"> 波止場のシーンでの登場人物は誰か。 <p>予想回答</p> <ul style="list-style-type: none"> キキ、おばあさん。 		
5分	<p>発問</p> <ul style="list-style-type: none"> おばあさんがキキに言ったことは、どのような内容だったか。 <p>予想回答</p> <ul style="list-style-type: none"> 金星サーカスのビビが三回宙返りを成功させたこと。 キキの人気も今夜限りだということ、人気が下がること。 練習すれば、誰でも三回宙返りができるようになると観客が考え始めること。 	<ul style="list-style-type: none"> キキの他に三回宙返りのできるブランコ乗りが現れたこと、キキの人気が衰え始めるであろうと示唆していることをおさえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 内容を適切にとらえることができる。【読】

<p>8分</p>	<p>発問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おばあさんに話を聞いたときの、キキの気持ちを考える。 (班3分、発表5分) <p>予想回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心配していたことが現実になってしまった。 ・私の人気が悪くなる。 ・大きな拍手がもらえなくなる。 ・四回宙返りに挑戦しよう。 <p>・その後の展開(キキの決心と、おばあさんから青い水をもらうこと)を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時で扱った内容(誰かが三回宙返りを始めたらと思うと不安だったこと、命よりも人気が大事であるという価値観に変わりがないこと)との関連をおさえておく。 <p>・「四回宙返りを一回だけ成功させる青い水」であることを意識させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の思いを読み取ることができる。【読】 ・登場人物の思いを考えようとしている。【関】
<p>20分</p>	<p>発問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キキは、四回宙返りを成功させる青い水を飲む選択をしたが、この判断についてどう思うか。 (個人・班10分、発表10分) <p>予想回答</p> <p>《飲むべきだった》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キキは命よりも人気が大切だから。 ・危険な四回宙返りに挑戦するつもりだったのなら、絶対に成功する方がいいから。 ・自分の大切なものを守れるから。 ・世界一の空中ブランコ乗りのままでいられるから。 <p>《飲むべきでなかった》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつか四回宙返りができるようになるかもしれないから。 ・自分の力で飛んでいないから。 ・一回きりでは意味がないから。 ・一瞬だけの人気に過ぎないから。 ・あやしい薬だから。 	<ul style="list-style-type: none"> ・班で意見交換をし、考えをさせる。 ・教科書に根拠があると思った箇所には線を引かせて、可能な生徒には引用しながら発表するように指示する。 ・机間巡視を行い、生徒がどのような意見を持っているのか確認する。必要な場合には、発表時にこちらから指名する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情をとらえることができる。【読】 ・登場人物の判断について、自分の考えを持つことができる。【読】 ・登場人物の判断について、自分の考えを持つようとしている。【関】 ・自分の意見を持ち、また意欲的に意見交換をしている。【関】

ま と め 5 分	・本時のまとめを行う。	・最終的に、キキは青い水を飲む道を選ぶ。飲むべきではなかったという意見も視野にいれながら、それでもキキは観客から得られる人気が大切だったことをとらえさせる。	
-----------------------	-------------	--	--

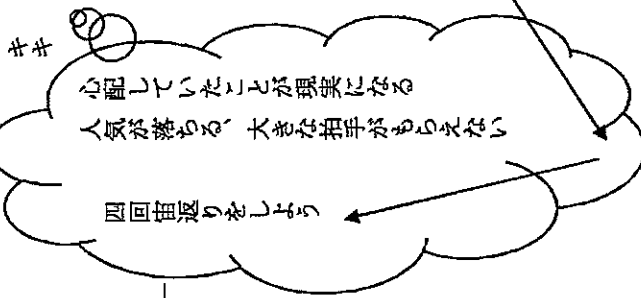
10. 板書計画

P 56 ～ 59

空中ブランコ乗りのキキ

別役実

じじが三回軽宙返りを成功させたことを知る



おばあさんから青い水をもらう

《飲むべきだった》

命より人気の方が大切、するなら成功した方がいい
大切なものを守る、世界一の空中ブランコ乗り

《飲むべきではなかった》

いつかできるかもしれない、自分の力ではない
死んだら意味がない、一時的な人気、拍手

キキは青い水を飲んだ

↓ 観客から得る人気は大切であり、譲れないものだった

11. 準備物

教科書、画用紙